



豊中生の“強み”と“これから”

今日から10月になり、今年度の後半に入ります。そこで、1学期末の全校生・保護者アンケートの結果から、ここまで前半を振り返りたいと思います。アンケートでは、生徒と保護者の皆さんに共通の13の質問をしました。その中で、肯定的評価（[よくできている]+[だいたいできている]）の割合が高かったのは、それぞれ次の項目でした。

◎評価が高かったもの（上位5つ）

【全校生アンケート】

- ①ルールを守って生活している………99%
- ②部活動を休まず参加している………98%
- ③先生は熱心に勉強を教えてる………98%
- ④友達と仲良くしている………98%
- ⑤時間を守って生活できてる………96%

【保護者アンケート】

- ①友達と仲良くしている………99%
- ②部活動を休まず参加している………96%
- ③人権意識を身に付けてる………95%
- ④先生は熱心に勉強を教えてる………93%
- ⑤学校に行くのを楽しみにしている…93%

「部活動を休まず…」「友達と仲良く…」「先生は熱心に…」は、生徒も保護者も高い評価であり、生徒の実感と保護者の感じ方がほぼ一致していることが分かります。また、ルールや時間を持って生活している様子（生徒アンケートより）や、人権学習に力を入れて誰にとっても楽しい学校を目指している様子（保護者アンケートより）も伝わってきます。

これらは、多くの生徒が充実した学校生活を送っている証かもしません。現在の豊中生の強みであり、これからも大切にしてほしいことです。

一方、あまり評価が高くなかったのは、次の項目です。

▲評価があまり高くなかったもの（下位3つ）

【全校生アンケート】

- ⑪発表したり意見を言ったりできる…84%
- ⑫学校の先生は相談しやすい………80%
- ⑬進んで家庭学習に取り組んでいる…78%

【保護者アンケート】

- ⑪時間を守って生活している………78%
- ⑫発表したり意見を言ったりできる…69%
- ⑬進んで家庭学習に取り組んでいる…52%

「進んで家庭学習に…」「発表したり意見を言ったり…」は、生徒も保護者も共通して評価があまり高くありませんでした。どちらも学習に関することであり、学習面での主体性や積極性が今後の課題と言えそうです。

2学期は長いようで、油断しているとあっと言う間に過ぎてしまいます。半年後に卒業を控えた3年生はもちろんですが、2、1年生も自分の将来を真剣に考え、1日1日を大切に過ごしたいものです。

どんな自分になりたいか。

そのためにはどんな勉強が必要か。

そう考えて身に付けた知識や努力は、きっと未来のあなたを助けてくれるはずです。